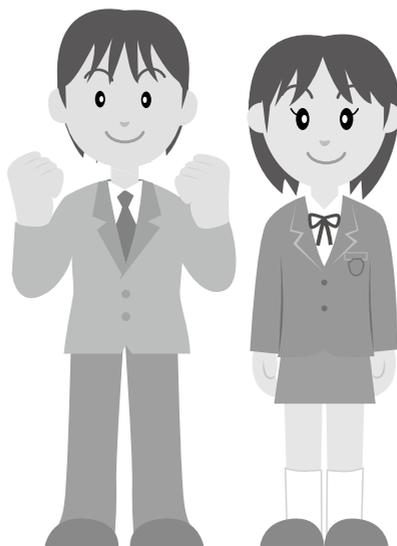


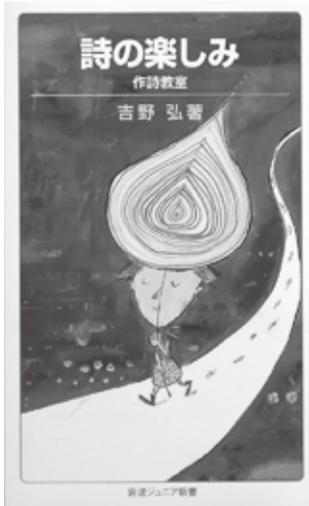
中学生のみなさんに



中学生のみなさんに

詩の楽しみ 作詩教室

岩波ジュニア新書 52



■吉野 弘 作

岩波書店 / 1982年 / 882円(本体840円+税)



詩人として活躍してきた著者が、詩の定義を語り、詩の書き方と技法など「詩の方法」についてまとめた一冊です。自作の詩に加え、高校生の詩や様々な詩人の作品鑑賞を行いながら「詩の魅力を生み出す要素は何か」を明らかにし、言葉の選び方、比喩の使い方などについて具体的に詳しく書きまとめています。

詩の創作

解説 読み物

総ページ
221ページ

対象
中学生向き

中学生のみなさんに

短歌をつくろう

岩波ジュニア新書 669



■栗木 京子 作

岩波書店 / 2010年 / 819円(本体780円+税)



歌人である著者が、「短歌は身近な表現です、大らかです、自由自在です。」という視点に立ち、短歌の歴史と魅力を交えながら短歌の作り方について指南しています。標語を使った短歌作りのトレーニングから始まり、表現したい気持ちと情景の決め方、言葉の選び方、表現技法などを様々な短歌を例に取り上げて分かりやすく解説しています。

短歌の創作

解説 読み物

総ページ
191ページ

対象
中学生向き

中学生のみなさんに

古典がもっと好きになる

岩波ジュニア新書 473



■ 田中 貴子 作

岩波書店 / 2004年 / 777円(本体740円+税)



「日本語なのに意味が分からない。」「文法が難しい」と敬遠されがちな古典を、百人一首や徒然草など教科書でお馴染みの作品を例にそのおもしろさを紹介しています。文法解説は行わず、分かりやすい現代語訳を多く載せ、当時の人々の生き方や考え方、歴史などを古典から読み取る楽しさを伝えています。「古典が大好き」という著者ならではの、古典の魅力を生き生きと綴った一冊です。

古典 解説

読み物

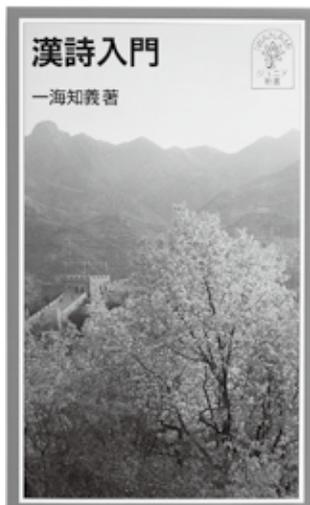
総ページ
188ページ

対象
中学生向き

中学生のみなさんに

漢詩入門

岩波ジュニア新書 304



■ 一海 知義 作

岩波書店 / 1998年 / 819円(本体780円+税)



三千年前の『詩経』の詩から近代日本の夏目漱石や河上肇に至るまで、国語の教科書に掲載されるよく知られた漢詩を多く取り上げながら、漢詩の歴史、意味、鑑賞などを解説しています。第二部の「漢詩についてのQ & A」では、漢詩の学習で必修事項である脚韻、種類、対句などについてまとめています。

漢詩 解説

読み物

総ページ
210ページ

対象
中学生向き

中学生のみなさんに

漢字のサーカス

岩波ジュニア新書 400



■ 馬場 雄二 作

岩波書店 / 2002年 / 861円(本体820円+税)



「推理力」「構成力」「直感力」「応用力」の4つのステージに97の漢字パズルが収録されています。ビジュアルに配慮しているため、楽しみながら漢字を覚えていくことができます。全ての問題を解くと、小学校の6年間で学習する教育漢字(1006字)に最低1回は出会うことができます。

漢字

漢字パズル

総ページ

224ページ

対象

中学生向き

中学生のみなさんに

漢字のはなし

岩波ジュニア新書 421



■ 阿辻 哲次 作

岩波書店 / 2003年 / 777円(本体740円+税)



三千年以上の長い歴史を持ち、現在も膨大な数の人間によって使われる漢字。その漢字の誕生から日本への到来、文字としての漢字の成り立ち、コンピュータ時代の漢字まで、中国人のみならず日本人の生活とも切り離せない漢字について興味深い話題を紹介し、漢字文化の面白さを語っています。

漢字 解説

読み物

総ページ

190ページ

対象

中学生向き

中学生のみなさんに

神さまがくれた漢字たち -よりみちパン!セー



- 山本 文也 作
- 白川 静 監修

イースト・プレス / 2011年(2004年 理論社) / 1260円(1200円+税)

漢字は今から三千年以上昔、古代の中国で生まれ、現在も私たちの思想を伝える文字として生き続けていますが、その成り立ちや背景についてはあまり知られていません。本書では、漢字の由来から古代中国の人々の生活や考え方を興味深く紐解き、漢字の世界の奥深さと魅力をやわらかな語り口で伝えます。

漢字 解説

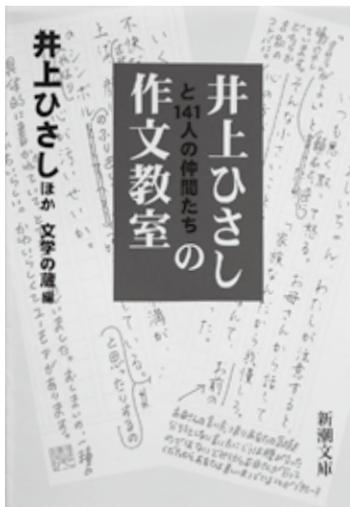
読み物

総ページ
174ページ

対象
中学生向き

中学生のみなさんに

井上ひさしと141人の仲間たちの作文教室



- 井上 ひさし 作
- 文学の蔵 編

新潮社 / 2002年(1998年 本の森) / 540円(本体514円+税)

1996年11月に岩手県一関市で著者が行った「作文教室」の講義録音をもとに編集し、誕生した本です。原稿用紙の使い方はもちろんのこと、「『私』や『僕』は削る」「字引をそばに置いて書く」などの具体的な指導内容が満載され、作文について楽しく学ぶことができます。原稿用紙に書かれた作文に著者が直接添削指導をしているページもあります。

作文 解説

読み物

総ページ
275ページ

対象
中学生向き

コラム



楽しみながら本を読むことによって、言葉についての学びが自然に進み、言葉の力が豊かにはぐくまれていきます。知らないうちに身につけてきた言葉の力を、このブックリストに掲載された本を読みながら確かめていくことも出来るでしょう。

そして、中学生の皆さんにじっくり読んで欲しい本も 8 冊紹介しています。高校生向けに書かれている部分もありますが、ぜひ挑戦して読んで欲しい本ばかりです。

